

研究課題名「当院老年内科入院患者における転倒状況と身体機能の調査」に関する情報公開

1. 研究の対象

2015年4月から2016年3月に当院老年内科入院中に転倒を経験した後期高齢者。

2. 研究目的・方法

目的：入院期間中の転倒は新たな疾病を引き起こし、在院期間の延長や退院後の介護量を増大させるため、それらを予防する取り組みが必要である。そこで、当院老年内科入院中の転倒患者の転倒状況と身体機能を調査し、理学療法介入内容を再考するため。

方法：2015年4月1日～2016年3月31日の期間に当院老年内科に入院した全患者423名のうち、入院期間中に転倒を経験した方を対象とし、診療録より情報（主疾患名、転倒場所、契機、回数、薬剤数、転倒当時の基本動作能力など）を収集する。各基本動作能力の判定は立位と歩行に対し、それぞれ、不可・要介助・自立に分類し、各種解析を行う。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、体重、転倒場所、契機、回数、薬剤数、転倒当時の基本動作能力（立位、歩行能力）など。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部

理学療法士 柴田篤志

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部

電話番号：052-744-2687 FAX 番号：052-744-2688

e-mail: atushi773@med.nagoya-u.ac.jp

名古屋大学医学部総務課 電話番号：052-744-1901

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部

理学療法士 柴田篤志